

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
33001	X-21-B-2-330010	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
現代韓国朝鮮論	申 銀珠			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

授業目的

解放後から現代にいたるまでの韓国社会の変貌と現状について、政治、経済、文化、教育などの各方面から述べる。特に、民主化と統一への動きに焦点を当てて、韓国現代政治史について詳しく述べる。2016年のロウソク集会の意味を考える。現代韓国が抱える様々な社会問題、人々の人生観・価値観の変化、さらに日韓関係、日朝関係、南北統一問題などを多角的に理解するよう、時事問題も積極的に取り上げる。日韓関係の未来像について自分なりの意見・認識を深めることができる。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】韓国の最新事情：政治・経済を中心にー2016年のロウソク集会、その意味は 【前・後】予習・復習4時間、韓国の歴代大統領の名前と政治体制の特徴</p> <p>第2回 【授】韓国人の社会ネットワーク：血縁、地縁、学縁、結束力と排他性 【前・後】予習・復習4時間、メディアに取り上げられている韓国像を調べる</p> <p>第3回 【授】民主化と統一への道（新しい南北関係の展開） 【前・後】予習・復習4時間、韓国と北朝鮮の関係、米朝関係など時事問題</p> <p>第4回 【授】解放後から大韓民国政府樹立まで 【前・後】予習・復習4時間、李承晩、金九、金日成、朴憲永について詳しく調べる</p> <p>第5回 【授】朝鮮戦争と韓国社会 映画『太白山脈』（一部鑑賞） 【前・後】予習・復習4時間、映画を最後まで観る、朝鮮戦争と当時の国際情勢について調べる</p> <p>第6回 【授】離散家族問題 映画『ギルソトム』（一部鑑賞） 【前・後】予習・復習4時間、2014年2月再開した離散家族訪問の記事を調べる</p> <p>第7回 【授】朴正熙政権と韓国社会ーその評価を中心にー 【前・後】予習・復習4時間、日韓協定について調べる</p> <p>第8回 【授】光州事件から民主化宣言まで 【前・後】予習・復習4時間、映画『ペバミントキャンディー』鑑賞</p>	<p>第9回 【授】映画『5.18』（一部鑑賞）、1987年の民衆化運動と2016年のロウソク集会 【前・後】予習・復習4時間、映画『5.18』（鑑賞）</p> <p>第10回 【授】金泳三・文民政権の登場と金大中の太陽政策 【前・後】予習・復習4時間、対北朝鮮政策の変貌について調べる</p> <p>第11回 【授】盧武鉉政権と386世代 【前・後】予習・復習4時間、映画『弁護人』について調べる</p> <p>第12回 【授】経済の発展と課題：財閥と労使紛争、IMF時代、貧富の格差、伝統的価値観の崩壊 【前・後】予習・復習4時間、日本と韓国の企業文化の違いについて</p> <p>第13回 【授】韓国の教育事情：公教育と私教育、早期留学の実態とその背景</p> <p>映画『飛べベンギン』 【前・後】予習・復習4時間、キーワード「キログババ」「NG世代」「就職難」</p> <p>第14回 【授】韓国人の家族観：伝統的な家族制度の変貌、女性と法律 【前・後】予習・復習4時間、2014年遺産相続法の改正について調べる、日本との比較</p> <p>第15回 【授】韓国の若者文化、韓国社会と徴兵制、後半は授業内小テスト 【前・後】予習・復習4時間、徴兵制・募兵制の議論について調べる</p> <p>第16回 【授】小テストの総評を行う。期末レポート提出</p>
--	--

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	10	10	10		10		40
小テスト・授業内レポート	5	10	5	5	5		30
宿題・授業外レポート	5	5	5	5			20
授業態度・授業への参加		5			5		10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

授業内・外のレポートやコメントカードについては随時授業で補足説明や総評を行う。定期試験は期末レポートの評価を加えて相互的に判断する教科書参考書

パワーポイントで授業を行う。ビデオ（映画、映像）などを副教材として使う。

受講に当たっての留意事項

適当なテキストがないため毎回当該内容を主にパワーポイントでおこなう。配布資料のない内容に関してはしっかりとノートをとること。第15回の授業の後半、記述式の小テストを行う。（自筆ノート持参可）

学習到達目標

朝鮮半島の近現代史及び現代韓国・北朝鮮事情を幅広く理解したうえで<比較>の視点を生かし、朝鮮半島の南北問題・日韓関係・日朝関係の近未来像を受講者自ら描くことができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習